

令和2年(2020年)1月27日

越谷市保健センターの完成について

新保健センターが令和元年(2019年)12月25日に完成しました。

新保健センターは現行の保健センターの役割を基本としつつも、施設機能を見直し、市民の健康づくりや保健・医療・福祉の連携強化など地域保健の更なる拡充を図っていくことができる施設として新たに建設したものです。

場所は、越谷市保健所(東越谷)の敷地内に移転し、保健所と一体的に整備することで、市立病院を含め、市の保健機能を一箇所に集約しました。これにより、保健所を中心とし互いの施設が連携し、総合的な地域の保健衛生サービスを提供する「地域の保健医療の拠点」としての役割を担います。

1 保健センター建設概要

場 所 : 越谷市東越谷十丁目31番地(越谷市保健所南側)

構 造 : 鉄骨造 3階建

敷地面積 : 10,082.00㎡(保健所敷地含む)

建築面積 : 1,465.82㎡

延床面積 : 3,820.58㎡

完 成 日 : 令和元年(2019年)12月25日

開 所 日 : 令和2年(2020年)4月1日

施設の階構成 :

屋階 (28.68㎡)	階段室のみ
3階 (1,207.34㎡)	医療連携室、歯科相談室、事務室(医療関係団体)等
2階 (1,297.01㎡)	多目的会議室、栄養実習室、事務室、渡り廊下等
1階 (1,287.55㎡)	健診ホール、相談室、事務室、備蓄倉庫等

駐 車 場 : 一般用72台(車いす使用者用3台、思いやり3台含む)
公用車17台

建設工事費 : 15億9,111万円

2 施設の主な特徴

(1) 健康づくり事業推進の拠点施設

- ・ がんや生活習慣病の予防、妊娠期から乳幼児期の母子保健の推進が図れるよう、既存施設では2階に配置されていた健診スペースを1階に配置し、利用者の利便性の向上を図りました。

- ・ 健康相談充実のため、プライバシーに配慮した相談室を配置しました。
- (2) 災害時等の健康危機に対応する拠点施設
 - ・ 構造体を国の耐震安全性分類のⅠ類とし、通常の建物の1.5倍に相当する耐震性能としました。
 - ・ 大規模災害時や新型インフルエンザ等の健康危機発生時において、医療救護活動の本部機能を果たせるように多目的会議室を配置し、72時間の連続運転が可能な非常用発電機設備を設置しました。
 - ・ 災害時に使用する医療救護資器材等の備蓄のため備蓄倉庫を配置しました。
- (3) 地域保健の充実を図る施設
 - ・ 保健・医療・福祉の充実を図るため医療連携室を配置するほか、医療関係団体と連携が図れる事務所等を配置しました。
 - ・ 既存保健所との連続的なサービスを実現するため、保健所と保健センターを渡り廊下で繋ぎ、利用者の利便性の向上を図りました。
- (4) 利便性・機能性・環境に配慮した施設
 - ・ ユニバーサルデザインを取り入れ、誰もが利用しやすい施設としました。
 - ・ 自然エネルギーの有効活用や省エネルギー等の環境に配慮し、LED照明器具や太陽光発電設備を設置し、雨水を利用できるように雨水ろ過設備を設置しました。

3 竣工式典

- 日 時 : 令和2年(2020年)2月16日(日)午前10時から
- 会 場 : (新)越谷市保健センター(越谷市東越谷十丁目31番地)
- 内 容 :
- | | |
|-----------------------|-------------|
| (1) 招待者受付 | 9:30~10:00 |
| (2) テープカット | |
| 【正面玄関前(雨天:エントランスホール)】 | 10:00~10:10 |
| (3) 式典【多目的会議室】 | 10:15~11:00 |
| ①式 辞 | 越谷市長 |
| ②工事経過報告 | 越谷市建設部長 |
| ③感謝状贈呈 | 医療関係団体 3者 |
| | 建設関係事業者 4者 |
| ④来賓祝辞 | 越谷市議会議長 ほか |
| (4) 施設見学【自由見学、自由解散】 | 11:00~12:30 |

【問い合わせ】地域医療課
電話048-973-5625